

2024埼玉県社会福祉士会会員向けアンケートの結果集計

アンケートの概要

アンケートの主旨（冒頭に記載）

「本会では、会員の皆様からご意見を元に運営を改善するため、2022年にアンケートを実施しました。その結果、各委員会の内容案内やSNSによる情報発信、「新入会員Welcome&会員交流のつどい」の実施、組織改正などを行いました。

引き続き皆様のご意見をお寄せいただき、会の運営に反映するため、今年もアンケートを実施したいと思います。お忙しいと思いますが、本会に対する皆様のご意見をお聞かせください。(略)」

実施方法

- ・アンケート依頼を会報に同封するとともに、会のウェブサイトにも記載
- ・回答は、ウェブ上のフォームから入力
(ファクシミリ・郵送での回答方法も用意したが、全てウェブ上の回答であった)

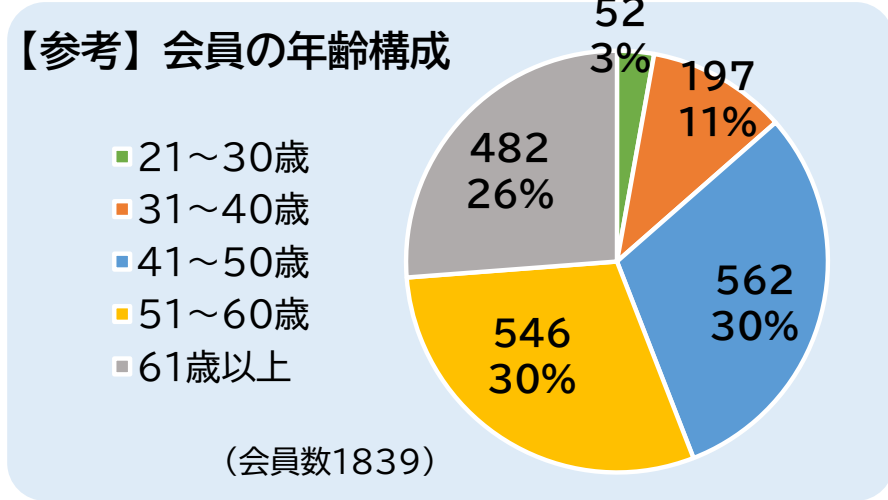
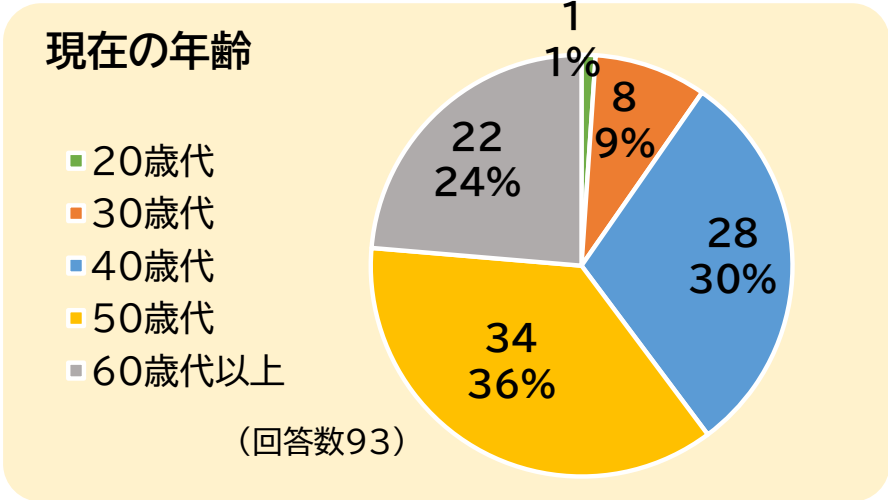
実施期間

- ・2024年7月23日～8月31日

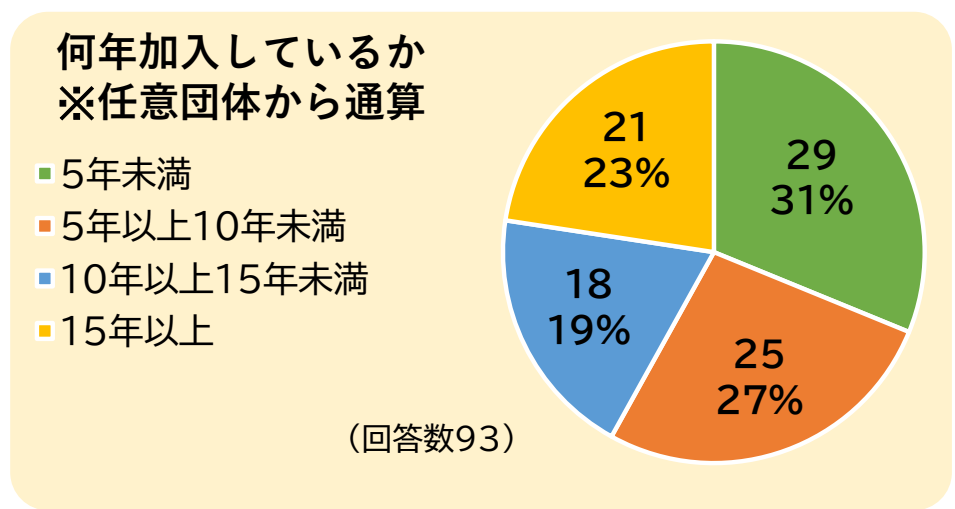
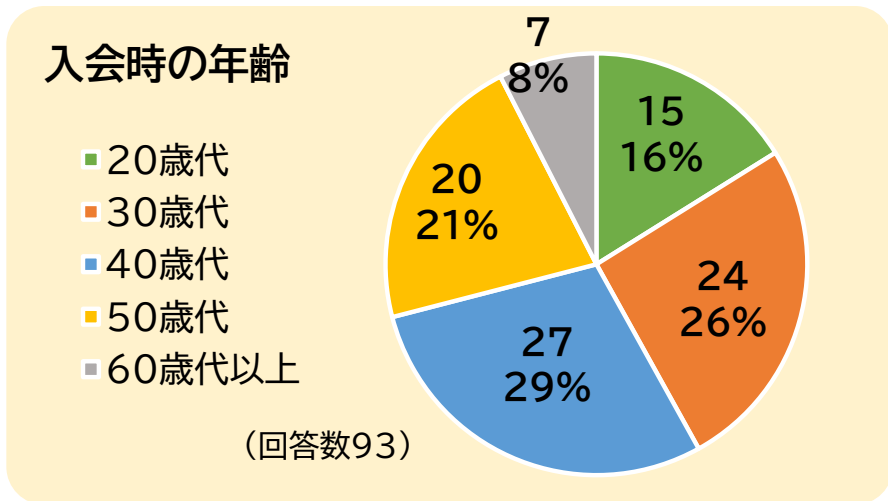
回答数

- ・回答は93件（ただし非会員や重複入力あるかは不明）

回答者の属性

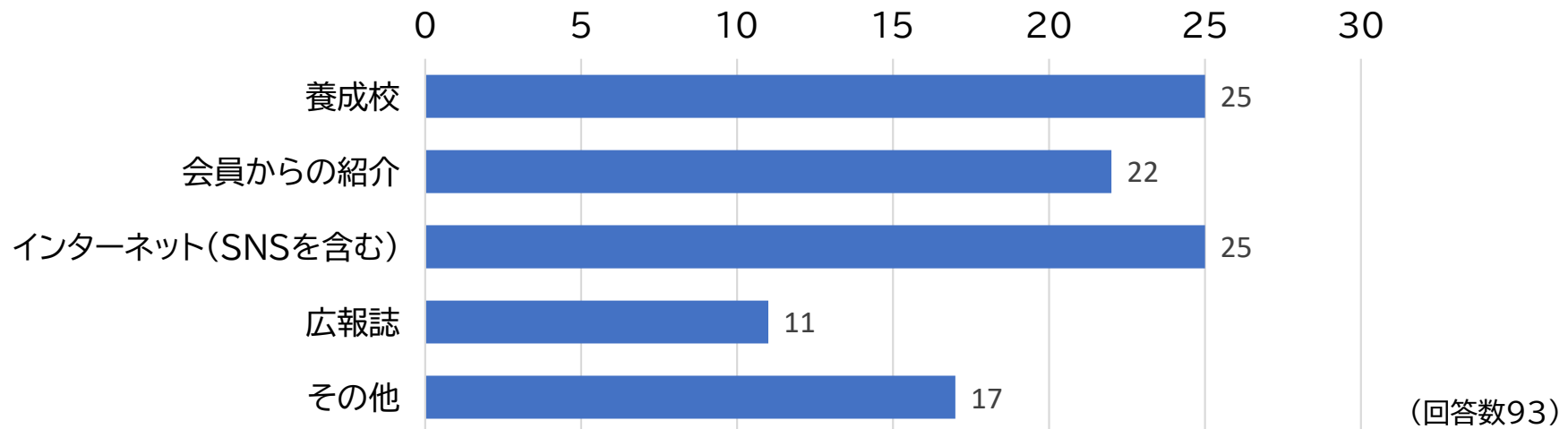


・年齢構成は、前回とほぼ同様の傾向



1. 入会について

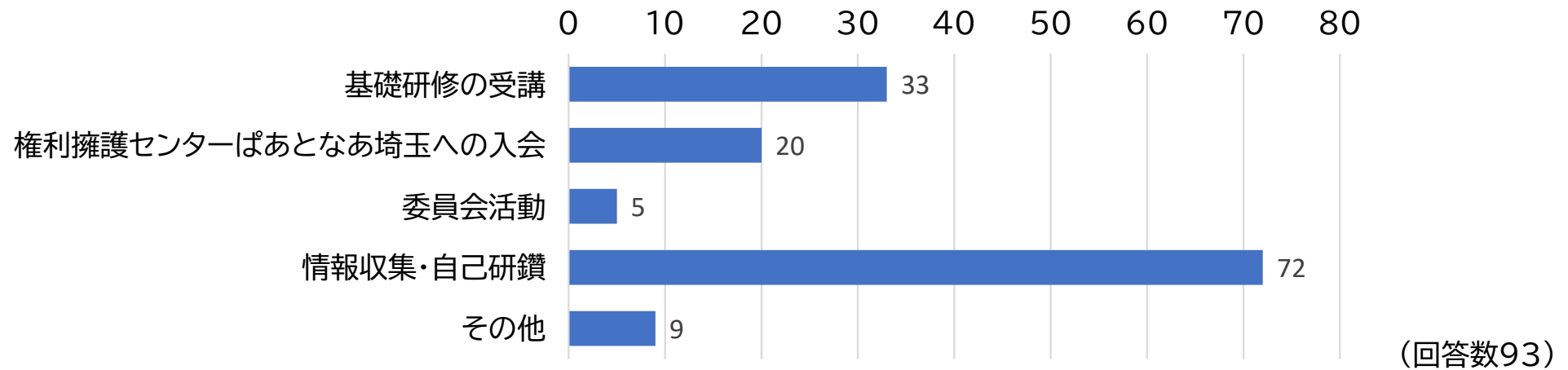
本会を知ったきっかけ（複数選択可）



その他(回答数17)の内容

- ・無回答・覚えていない(3)
- ・資格取得の際に知ったような気がする
- ・自己研鑽のため、専門職の士会を調べて見つけた
- ・大学(通信教育)のスクーリング
- ・当時担当していた業務で会員の方と連携を図ったことがきっかけ。
- ・日本社会福祉士会
- ・社会福祉士登録資料
- ・社会福祉士を取得した際の案内・案内(2)
- ・他県からの移転
- ・試験会場で
- ・知り合いの社福士から
- ・既に知っていたので
- ・公益財団法人社会福祉振興・試験センターからの紹介
- ・資格合格後の紹介

本会に入会した目的（複数選択可）



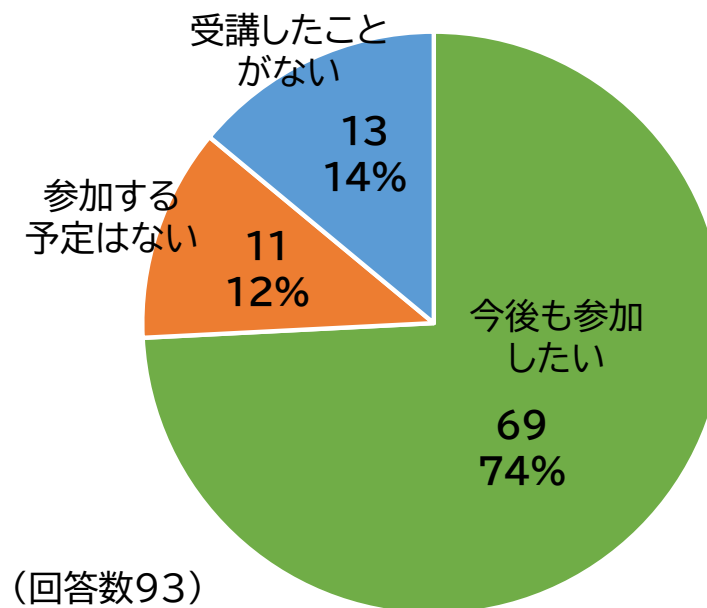
その他(回答数9)の主な内容

- ・無回答(2)
- ・実習研修の為
- ・自分の繋がり、ネットワーク作り
- ・社会福祉士同士の繋がり
- ・仲間作り
- ・専門職の職能団体への加入は当然と考えていたので
- ・社会福祉士としての専門性を身に着けたいと思ったからです
- ・埼玉県社会福祉士会の事業に勤務したため

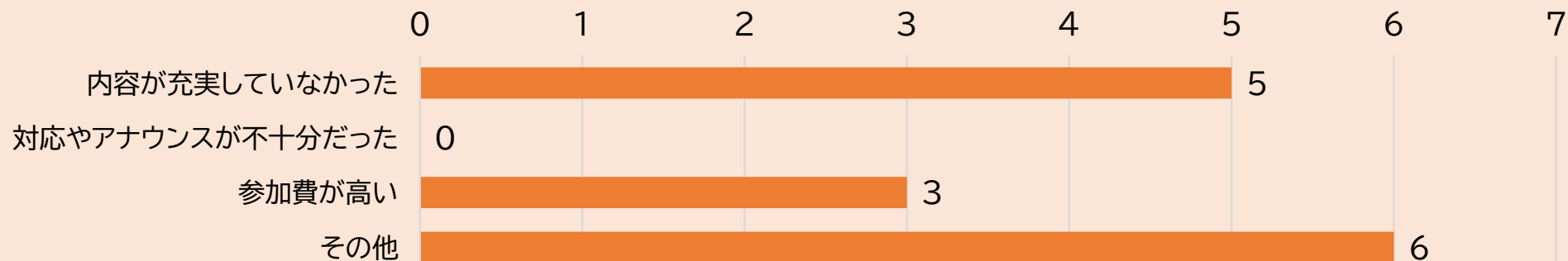
2.本会主催研修について

本会主催研修への参加状況

- 参加したことがあり、今後も参加したい
- 参加したことがあるが、今後参加する予定はない
- 受講したことがない



参加したことがあるが、今後参加する予定はない理由（回答数11・複数選択可）



その他(回答数6)の内容

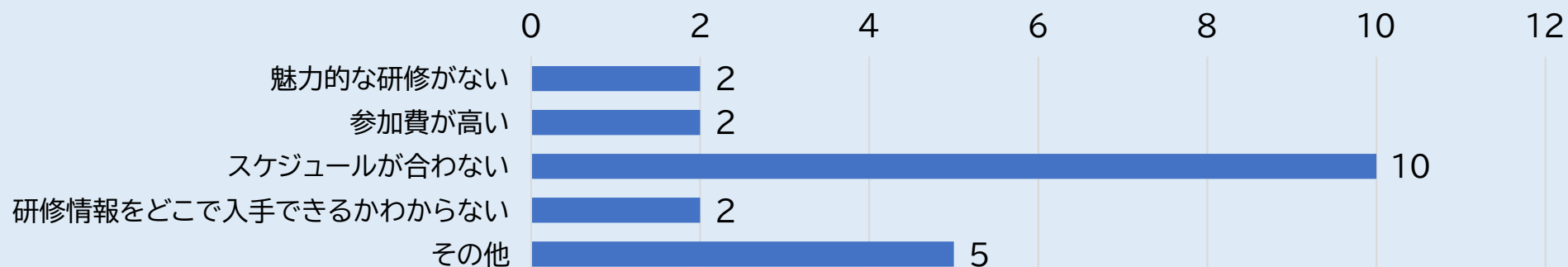
- ・基礎研修修了以降の研修に興味を持てなかったため
- ・内容による
- ・忙しくて予定が合わない
- ・会場が遠い。基礎研修が複雑でわかりにくい。敷居が高い。
- ・時間的余裕がない
- ・仕事と家事等で時間確保が難しいため

本会主催研修について、ご意見・ご提案(自由記述)

【「参加したことがあるが、今後参加する予定はない」と回答した人】

- ・理論ばかりで、実務の話がない。なぜ国試のやり直しをしなくてはいけないのか疑問
- ・基礎研修Ⅰ～Ⅲはとても参考になり、学ぶ意欲を与えてくれました。
- ・研修内容が大学院リカレント教育と比較すると見劣りしてしまう。
また、Zoomが多くソーシャルワーカーが何を大事にしているのか分からない。
- ・委員会や研修を開催するときに政治活動的になっていたり、過度なポリコレになったりしていないか倫理綱領に基づいて考えてほしい。この意味すら理解できないなら開催しないほうがいい。
- ・新型コロナの影響だろうが、何でもZOOM対応。機器が無い会員に、不親切。パソコンを使って仕事をしたことが無いので、研修を受けられない。
- ・随分前に受講したが、研修体系の変更により、再度初めから全部受講することになると言われた。少しずつでも受講したいが、なかなか時間があわない。開催数を少し増やしてもらいたい

参加したことがない理由（回答数13・複数選択可）



その他(回答数5)の主な内容

- ・入会したばかり（2）
- ・日数が多すぎる ・締め切られた ・基礎研修 I 受講決定を受けた（3）

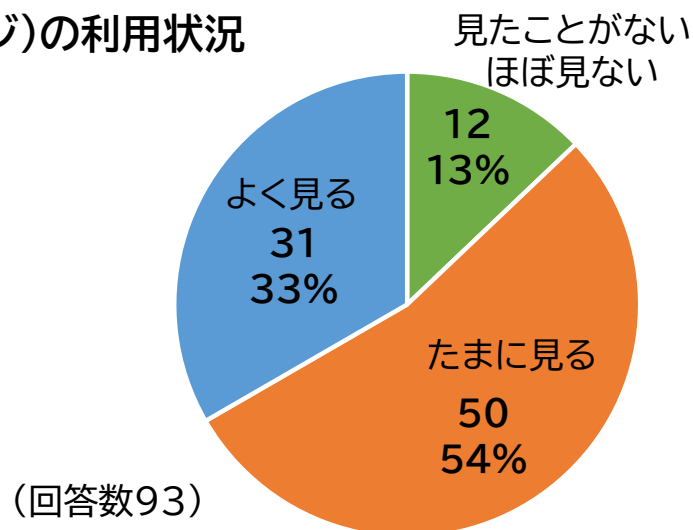
本会主催研修について、ご意見・ご提案(自由記述)【「参加したことない」と回答した人】

- ・オンライン受講をメインに頂けると助かる。
- ・先着とか優先とか、事務局の人脈とかいらないと思います
- ・今までは資格試験合格のみを目指していましたが、対象となる方の最善の利益は何かを考え、適切な対応を会報誌や貴会主催研修を通じて学び身につける機会にしたいです。宜しくお願いします。

3.本会の広報活動について

3-1 本会のウェブページ(ホームページ)の利用状況

- 見たことがない、ほぼ見ない
- たまに見る
- よく見る



本会のウェブページ(ホームページ)について、ご感想・載せた方がよい情報、ご提案(自由記述)

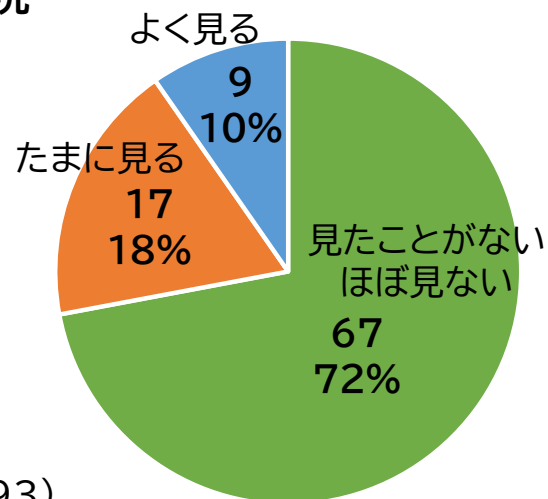
- ・特にありません・なし(2)
 - ・更新されたら、自動的にメールで連絡されるシステムへの変更
 - ・全会員に何処かしらの委員会に所属を義務化し、会の情報を委員会経由で伝達できる仕組みづくりをする
 - ・トップページその他、写真が数年経過して古いので更新した方がよいと思います
 - ・会員の意見を広く聴いてほしい。
 - ・わかりづらい。見づらい。素人が作ったのかと思うようなサイトマップ
 - ・数年から同じ写真を引用している。ホームページの外部委託した方がよい。
 - ・会の顔なので、東京会のような、見やすくスマートなデザインにしてほしいです。近隣他県会のホームページも皆見やすいです。
- 会報バックナンバーや学会抄録を載せて欲しい。紙ベースのものは基本的に捨ててしまうので。会員の研究成果を載せるのは、知の蓄積と情報発信の面からも重要かと。

【続き】

- ・IUがわかりにくところがある
- ・先輩ソーシャルワーカーの活動やコラムなどがあったら楽しいです
- ・すでに終了している研修等のお知らせは削除するか、終了をお知らせしていただけると嬉しい。
- ・わかりにくいので使ったことがない。
- ・少し見にくいと感じます。
- ・昔ながらのサイトの作りだと感じました。
- ・webのみの運営であればホームページを利用します。
- ・端から端までじっくり見ると、情報の宝庫であることはわかるが、ほぼホーム画面で事足りるのであまり変わり映えしない印象。
- ・発信があると、有効な職能団体だと内外にアピールできるので、新しい情報や、埼玉ならではの情報発信をお願いします。
- ・様々な研修会の情報を得ることが出来ると思っています
- ・ホームページを通して貴会の活動報告や研修会の案内を見て参加をしています。
- ・新規お知らせのバナーの文字の流れ方がやや早く、一定年齢以上の方には見にくいかもしれないと思います。
- ・わかりやすいと思います。

3-2 本会のSNS(X,Facebook)の利用状況

- 見たことがない、ほぼ見ない
- たまに見る
- よく見る



(回答数93)

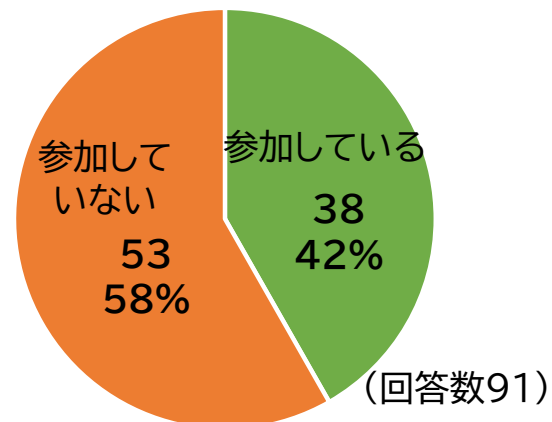
本会のSNS(X,Facebook)について、ご感想・載せた方がよい情報、ご提案(自由記述)

- ・関連団体との連携が分かるようなフォロー・フォロワー表示
- ・委員会や研修の案内・研修の情報・研修情報や、制度の情報、新着の情報(3)
- ・Xで研修案内がタイムリーに確認でき大変役に立ちます。
- ・会員の交流機会になるとよい
- ・利用していない。・ほとんど見ることはない・ない(3)
- ・SNSに手を出す前にホームページを何とかしてください。
- ・未登録なアプリのため、分かりません。
- ・ZOOMのやり方を説明する。ZOOM対応できない会員に対して、代替策を提示する。
- ・研修受講や委員会の進捗状況や現状を動画も含めて映像で示すことができるようにしていきたいと思う。その方がわかりやすいかと思う。
- ・とにかく真面目！な印象。キャラクターとか作ってコンテンツに絡ませたら距離が縮まるかも。
- ・HPしか見ていないので答えられません
- ・今のところ現在の情報収集で満足しています。
- ・Xというプラットフォーム自体が課題をはらんでおり、(アクセス数が利益を生むなど)フェイクなどを増やしているので、社会福祉士会がアカウントを持つこと自体疑問です。
- ・青年会のような項があっても更新の有無がわからないためです

4.委員会について

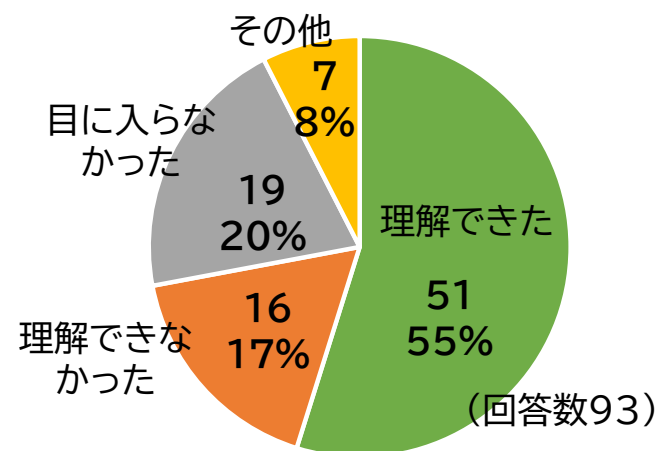
委員会への参加状況

- 委員会に参加している
- 現在、委員会に参加していない



委員会の内容や参加方法について、総会や「新入会員 Welcom&会員交流のつどい」などでの配布、ウェブサイトでの広報を行った

- 広報を読んで委員会について理解できた
- 広報は見たが、委員会についてよく理解できなかった
- 広報は目に入らなかった
- その他



その他(回答数7)の主な内容

- ・ 委員会に入っていますが他の委員会の事はよく分からないままです
- ・ 知らない
- ・ 入会したばかりなのでわからない
- ・ 今回、アンケートは初めて
- ・ 基礎研修やスーパービジョンでお話をお聞きし様々な委員会で社会福祉士会が運営されている事は理解しています ・ 基礎研修を受けて初めてわかった (2)
- ・ これから、確認致します。

委員会について、ご感想・ご意見・ご提案(自由記述)

- ・国家試験受験対策委員会等を設置すると若年層の加入や国家試験合格前から会を知ってもらう機会になるのでは？
- ・司法ソーシャルワーカーに興味があるが埼玉県では委員会がなく都内の研修を受けている。仕事や活動をしたくても登録できないため、埼玉でも委員会を立ち上げてほしい
- ・子ども家庭支援委員会に所属しています。インシデント方式で勉強になりますが、私の職場は上司に相談したところ、上司の考え方にもよるそうですが、匿名化しても事例の提出が認められませんでした。誰かが事例を提出して、皆で検討する方法なので、仕方のないことと割り切れればいいのですが、事例が提出できないとちょっと肩身が狭く感じてしまいます。
- ・お忙しい中の活動をされていることに感謝します。
- ・本会員になっていないと、ならずもののように見る目はやめてほしい
- ・いつ何の委員会を開催して、何をしているのかの一覧を写真と共に会報に載せて、会員募集してはいかがですか？
- ・委員会活動が見えにくいと感じている
- ・活動目的は何だろうと思うことがあります。委員会には、経験のある先輩方の出席が必須だと思います。
- ・現職との両立が難しいと感じています。各委員の皆様のご尽力に頭が下がります。
- ・お世話になっております。会員全員がどれかの委員会に割り振られて属しているのではないことに当初驚きました。任意と善意で活動が回っていることを、もっと多くの会員に知ってもらい、参加者が増えたらいいですね。
- ・すでに参画している
- ・刺激や助言をいただき、ありがたい。
- ・療養しつつ就活している身には、参加費が高すぎる。経費など色々かかるのだから、仕事をしていない会員には、無料とまでは言わないが、千円以下くらいにしてほしい。研修に行きたくても、参加費がネックで行かれない。
- ・Zoomでは交流が深まらないと感じている
- ・委員会活動に参加することで社会における社会福祉士の意義を感じています。
- ・各委員会の活動状況を知りたいです。
- ・新規入会者向けのオリエンテーションとして配布できるものを他県の情報を参考にしながら用意できればと思う。
- ・基礎研修やスーパービジョンで大変お世話になり、また刺激になりました。私自身は利用者対応で大きく躓いた事から仕事に対して消極的になっているところもあり、委員会で活躍されている方々について意見できる立場にはないと思っています。

【続き】

- ・委員会への参加へまでの気持ちへ背中を押してくれる先輩の方々コメントがあると参加へ踏み切れるかもしれません。
- ・広報委員会
- ・いまひとつ、どんな活動をしていて、どんなメリットがあるのかよくわからない
- ・基礎研修受講中。研修委員のご苦勞がよくわかる。折角レポートを出してもフィードバックが無い。受講生同志の交流が出来ない。研修委員の程度の悪い小学校の先生のような上から目線のコメント辞めて欲しい。他の都道府県の研修はどうしているのか勉強して欲しい。修了した人の研修のあり方の意見を聞いて欲しい。
- ・特にありません。

参加を考えておられる委員会

- ・実習指導者委員会
- ・特にありません。・無い ・参加を考えている委員会は、ありません。(3)
- ・独立型、高齢者・障害者虐待対応専門職チーム
- ・障害者委員会
- ・子ども家庭支援委員会
- ・独立型社会福祉士事務所委員会 子ども家庭支援委員会 住宅ソーシャルワーカー事業委員会
- ・成年後見人
- ・同じメンバーの狭い関係なので、委員会加入に興味ありません。
- ・学術、成年後見
- ・既に参加しておりますので、他の委員会に出席するや余力がありません。
- ・住宅支援
- ・ぱあとなあ、多文化共生
- ・委員会に参加済みです。
- ・司法福祉に特化した委員会があればと思います。(触法高齢者の対応で大きく躓いたので)
- ・研修委員会に参加しようとは思っているが、二の足を踏んでいる

5.本会について

本会について、ご意見・ご提案(自由記述)

- ・会員であるメリット有無について見定めていきたいと思う。
- ・いつもありがとうございます。今後も勉強させていただきたいと思います。
- ・ぱあとなあには誰でも入れるのか？ 研修を受けないと入れないと思っていたが、そうではないらしい。そのあたりがよくわからない。
対面での研修も重要だが、オンラインも残して欲しい。特に今11波の最中だし。来月のぱあとなあ研修もオンラインに変えて欲しい
- ・以前、若い方の会費の割引きを提案したような記憶がありますが、実行されたようで、ありがとうございます。
- ・各地域における「支部」化や横の繋がりがわかる「名簿」などがあれば、社会福祉士として地域の活性化が図れると思う。
- ・ボランティアの部分が長く、事務局等の運営が大変かと思いますが、おかげさまで自分が社会福祉士であることの自覚を持っていられます。
- ・基礎研修の講師陣はご自身も基礎研修Ⅲまで受けているのか？と時々疑問に思う方がいる。
- ・児童福祉・教育関係の方との交流を図る機会がありますと幸いです。オンライン等で参加できるものが多いと助かります。
- ・いつもお世話になっております これからもよろしく申し上げます
- ・理事会の要旨を随時、会報に掲載する。
何をしているかわからないという声を少なくするためには、どんどん発信して行きましょう。
- ・制限をもうけず、参加したい人全員に門戸を開いて欲しい
- ・新会長、新役員に期待しています。御老体方々のこれまでの会への貢献にご苦勞様でしたの一方で悪き会の停滞をさせたことに、新会長、新役員による一掃に期待しています。
- ・せっかくの専門職の集まりなのに、現状あまり魅力を感じません。
- ・参加満足度の高い研修だと感じております。引き続き参加させて頂きたいと思います。
- ・いつも運営ありがとうございます。

- ・いつも有難うございます。
若い頃から、会の活動に参加することが、仕事の支えになっていました。
一方で、仕事、家庭、会の活動全てを行うことが難しく、葛藤を感じてます。
新規会員を誘っても、会費が高く、また、研修費が高額であることを理由に、断られてしまいます。
社会福祉士として仕事をしながら悩むこと、今後のキャリアに悩むことがたくさんあります。相談できる場や、ネットワークを作りたいです。
- ・明確なビジョンを持たずに貴会に入会したので、基礎研修Ⅰから探究致します。宜しくお願いします。
- ・会の活動が、会員の実践を支える「サードプレイス」になれるとよいと思っています。(自分もそのつもりで活動しています)
世代交代は今後も行われると思いますので、常に次の世代を支え、巻き込んでいける存在でありたいと思います。
- ・専門職として、研鑽を重ねられる貴重な会だと思えます。
- ・ZOOM対応の仕方のレクチャー。パソコンに不慣れな会員はいるので、対策をお願いしたい。
- ・研修や委員会活動を通して学び得ることが多く、また様々な場面で活躍している社会福祉士の仲間と知り合い情報交換ができており、本会に入会して良かったと思っております。
- ・これからは、社会福祉士としてできることに取り組んでいきたいと思えます。
- ・他分野の研修がありありがたいです。
- ・声をかけられれば理事として会の運営に取り組んでみたいと思っている会員が一定数いることがわかったので、各委員会のメンバーが理事として活動する意識やイメージをより持てるようはたらきかけていくことは大切だと思った。
- ・資格を取得してから始まる自己研鑽の指針として、社会福祉士の専門性をもっと高めたいと思わせてくれる場であって欲しい。
- ・是非新人新人の方も活動に参加して頂いたり、県下の大学ともコラボして充実したネットワークを図って下さい。
- ・幅広い分野の研修をお願い致します
- ・様々な研修の機会をいただけて感謝しています。
- ・会員の皆さんの希望や加入動機を把握し、多様な参加の場ができると思いいます。
- ・サビ管の研修を受けたいが、なかなか受けられない。
社会福祉士会主催で、会員優先のサビ管研修をして欲しい。
- ・組織率を上げる方法をみんなで考える必要があるなあと思えます、頑張ろう。

- ・案内等は引き続き紙でももらえるとありがたい。デジタル化は結構であるが、必要がなければとことん見なくなるため、情報を逃しやすい。
- ・今後も実務未経験者であっても、そのさきにつながり、常に切磋琢磨して実務につなぐきっかけになると光栄です。
お忙しいと思いますが本当にありがとうございます
- ・会員全体の意識の向上を目覚まして欲しい
- ・職場の社会福祉士も退会している方が多い。何か会のためにはじめたいが研修も今まで受けたものを記録していなかったり、きっかけがつかめない状況。